

東京ホッケー協会第9回理事会議事録

日時：平成28年11月15日（火）18:30～21:00

場所：品川総合体育館会議室

出席者：（理事）和田明仁、一川邦彦、正田実、河原茂光、青木剛、菅野芳哉、
鍋田茂子、三宅正美

10名中8名の理事の出席があり、本理事会は定足数を満たし開催された。

【承認事項】

1. 第8回THA理事会議事録は問題なく承認された。
2. 2017年度強化体制について
強化委員会から基本方針(案)出され、検討を進めた結果、次回理事会で最終決定とする事とした。
3. 専門委員会細則
各委員会は2017年基本方針に基づき業務を見直し承認後、募集委員を各委員会に割り当て、招集する事とした。

【討議事項】

1. 2017年度THA基本方針について
 - ①競技人口を増やす。
 - ・ジュニア教室 → 少年チーム
 - ・シニア大会 → マスターズ
 - ・ママさん大会
 - ②大きな大会を開く。
 - ・駒沢対応（大会運営を経験）
 - ・競技役員の育成、審判の育成
 - ③東京のチームを強くする
 - ・国体チームの強化
 - ・高校生のレベルアップ
 - ・成年（男子）の強化その他、生涯スポーツであること、五輪競技であり学校授業で行うことの重要性等訴える意見があった。

2. 第3回連絡会の開催について

【報告事項】

1. 五輪施設の進捗状況
 - ・10月11・12日の両日に亘り五輪施設整備計画についての打合せが行われたという。
出席したのはFIH、JHA、東京都、JOCである。後利用について東京都オリパラ準備局とFIH、JHAの間に意見の隔たりがあった模様である。

- ・その後、JHA に東京都オリパラ準備局より後利用について再度メールで質問事項が届いたという。JHA の回答文には東京都関連の使用計画が含まれていなかったため、急遽、THA の要望を提出した。
 - ・JHA に対して東京都と後利用の打ち合わせがある際は、必ず THA を同席したいと申し入れた。
 - ・東京都への要望書の中で、THA の基本方針を述べており、「競技人口を増やし、大きな大会を開催し、強い東京を目指す」としている。
2. 駒沢公園事務所訪問
- ・10月29日にJHA 中村事務局長、THA 和田会長、一川副会長で駒沢公園事務所を訪問した。雨中、福沢サービス課長に現地を案内していただいたが、競技施設としてはやや不完全なものである。
 - ・駒沢公園側は来年8月頃を使用開始の目途とし、今年末には関係団体の来年度の要望を取りまとめたいとしている。
3. 品川区・大田区のイベント開催状況
- ・品川区はオリパラ課の「ホッケー教室」が11/12のミニゲーム大会で終了。12月～3月にかけて、小中学校5校で「ホッケー教室」を開催する。
 - ・大田区は、10/10区民スポーツまつりで「ホッケー体験」を実施、今後、11/19仲六郷小学校、2, 3月には「ホッケー教室」を開催する予定。
4. シニアOB・OG交流戦の状況
- ・11/13予備大会を実施したところ、70名余り集まり、今後の継続の見通しがたった。「シニア大会部会」を6名指名し、普及委員会の下で活動する。
5. 会計の状況

【確認事項】

次回、理事会開催日は12月10日（土）とする。

上記決議を確証するため、本議事録が作成され、会長及び副会長が署名捺印した。

平成28年11月15日

東京ホッケー協会

会長

和田 明仁

和田 明仁 

副会長

一川 邦彦

一川 邦彦 